

2017年7月31日

東急不動産株式会社

### ～多世代が暮らす「『世代循環型』の街づくり」のコンセプトで臨む「世田谷中町プロジェクト」～ **グランクレール世田谷中町 ケアレジデンス** **日本初、英国スターリング大学(DSDC)のゴールド認証取得**

東急不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:大隈郁仁)は、分譲マンションとシニア住宅の複合開発を行う「世田谷中町プロジェクト」の“認知症にやさしいデザイン”をとりいれたケアレジデンスにおいて、英国スターリング大学認知症サービス開発センター(Dementia Services Development Centre以下:DSDC)によるゴールド認証を取得しましたことをお知らせします。



集合写真(ケアレジデンス中庭)



認証状

#### ◆DSDCの「認知症にやさしいデザイン」認証について

認知症にやさしいデザインのコンセプトが実践されているかについて、DSDCがエビデンスをベースに作成した評価項目(全345項目)により審査するものです。当社の『グランクレール世田谷中町ケアレジデンス』と同デザインを取り入れた看護小規模多機能型居宅介護事業所『ナースケア・リビング世田谷中町』の2施設が日本国内で初のゴールド認証受賞となりました。評価項目に定められた「自立を促すデザイン」の必須項目を全て満たすとともに、日本の伝統的なぬくもりのある家具や素材が融合し設計されている点が高く評価されました。



談話室



個別浴室内脱衣室

#### ◆「グランクレール世田谷中町」における認知症にやさしいデザインとは

DSDCの考える認知症にやさしいデザインとは、住んでいる人をより満足・自立させるものであり、「転倒の危険性や、ストレス、興奮、混乱、不穏、見識障害等本人が不安や混乱する状態を減らすもの」です。これまでに導入された施設の結果から、認知症の方に良い影響をもたらすという効果が出ています。

<DSDCデザインを取り入れたことによる効果(例)>

- ・ 廊下での転倒が71%減少。
- ・ 体重減の割合が、13%から3%に改善。
- ・ 暴力行為が60%減少。
- ・ 薬による鎮静行為が週20回から、週1回に減少。
- ・ トイレを探すのに手助けが必要だった人が、自立してトイレにいけるようになった。
- ・ デザインの改善により、75%の人がポジティブな影響を受け、より何かすることを見つけるようになった。

#### ◆英国スターリング大学(DSDC)との取り組みに関して

東急不動産は、2016年8月18日に英国スターリング大学、株式会社メディヴァ※1との3社で認知症の方にやさしいのための環境デザインやサービスの共同研究・促進活動を、継続的に進めていくことを目的とした覚書を締結の上、DSDCと日本で初めての連携を行い、取り組みを進めて参りました。

※1 株式会社メディヴァは2000年に設立されたヘルスケア専門のコンサルティングと運営支援会社です。

※2 『DSDC認証』とは、認知症にやさしいデザインのコンセプトが実践されているかについて、DSDCにより審査されるものです。

#### ◆英国スターリング大学認知症サービス開発センター(DSDC)について

DSDCは、英国北部スターリングに位置し、認知症の人々が暮らしやすい環境づくりのための様々な専門的知見を有する大学付属の研究機関。認知症に関する様々な側面において包括的で最新の情報を提供するために、世界中の研究や実践例を蓄積しています。25年以上にわたり、医療の専門家、建築家、デザイナーからなる多職種のチームによる認知症にやさしいデザインの重要性を広めています。ケアやデザインを通して認知症の人が暮らしやすい環境をつくるため、地域を巻き込んだ認知症にやさしいコミュニティを確立させるため、また認知症の人々のための政策提言やサービス向上のため、これまで様々なプロジェクトに取り組んでいます。



#### ◆東急不動産のシニア住宅「グランクレール」における認知症への取り組みについて

東急不動産では、DSDCとの連携による取り組みだけでなく、2016年10月に順天堂大学と「高齢者の健康維持を目的とし包括連携協定」を提携し、自力で生活できる方に向けたシニア住宅「グランクレール」にて、認知症予防の対策として、その進行を進める要因の一つとして注目されるロコモティブシンドローム(和名:運動器症候群)の「予防プログラム」「予防体操教室」を導入しています。

「グランクレール世田谷中町」では、「ロコモ予防プログラム」の導入を通じた認知症予防に取り組むとともに、併設される多世代交流拠点「コミュニティサロン」※1を通じて地域に情報発信するなど、健康長寿社会の実現に向けて貢献していきます。

※1 コミュニティサロンは、グランクレール世田谷中町に併設するコミュニティプラザ内の1階にあり、

ホームクレール事業や東京都市大学との産学連携によるイベント等を行う多世代交流スペースです。

## ◆世田谷中町プロジェクト物件概要

### 【ブランドシティ世田谷中町 物件概要】

所在地：世田谷区中町五丁目21番6他(地番)  
交通：東急田園都市線「桜新町」駅徒歩15分 東急大井町線「上野毛」駅徒歩18分  
敷地面積：20,040.54㎡  
建築延床面積：23,796.42㎡(容積対象外部分4,041.39㎡含む)  
構造規模：鉄筋コンクリート造地上4階建、地下1階建  
総戸数：252戸  
間取り：2LDK～4LDK  
専有面積：70.58㎡～90.98㎡  
売主：東急不動産株式会社  
施工：株式会社長谷工コーポレーション  
管理会社：株式会社東急コミュニティー  
販売会社：東急リバブル株式会社  
共用施設：ライブラリーラウンジ、キッズベース 等  
スケジュール：竣工 A・B・C 街区2017年7月下旬(予定) D・E・F 街区2017年1月竣工済み  
引渡 A・B・C 街区2017年9月下旬(予定) D・E・F 街区即入居可(※諸手続き終了後)

### 【グランクレール世田谷中町 物件概要】

所在地：世田谷区中町五丁目21番8他(地番)  
交通：東急田園都市線「用賀」駅徒歩15分、「桜新町」駅徒歩16分、東急大井町線「上野毛」駅徒歩17分  
構造規模：鉄筋コンクリート造地上4階建  
総戸数：251戸(シニアレジデンス176戸 ケアレジデンス75戸)  
間取り：シニアレジデンス:1R、1DK、1LDK、2LDK ケアレジデンス:1R  
貸主・事業主：東急不動産株式会社(シニアレジデンス) 株式会社東急イーライフデザイン(ケアレジデンス)  
管理運営：株式会社東急イーライフデザイン  
施工：株式会社フジタ 東京支店  
共用施設：ラウンジ、ダイニング、多目的室、大浴場、シアタールーム、ティーラウンジ等  
併設施設：定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所、カルチャールーム、コミュニティサロン、認可保育所  
スケジュール：竣工 2017年2月竣工済み  
開業 シニアレジデンス:2017年7月開業済み、ケアレジデンス:2017年9月(予定)

### 【位置図】

